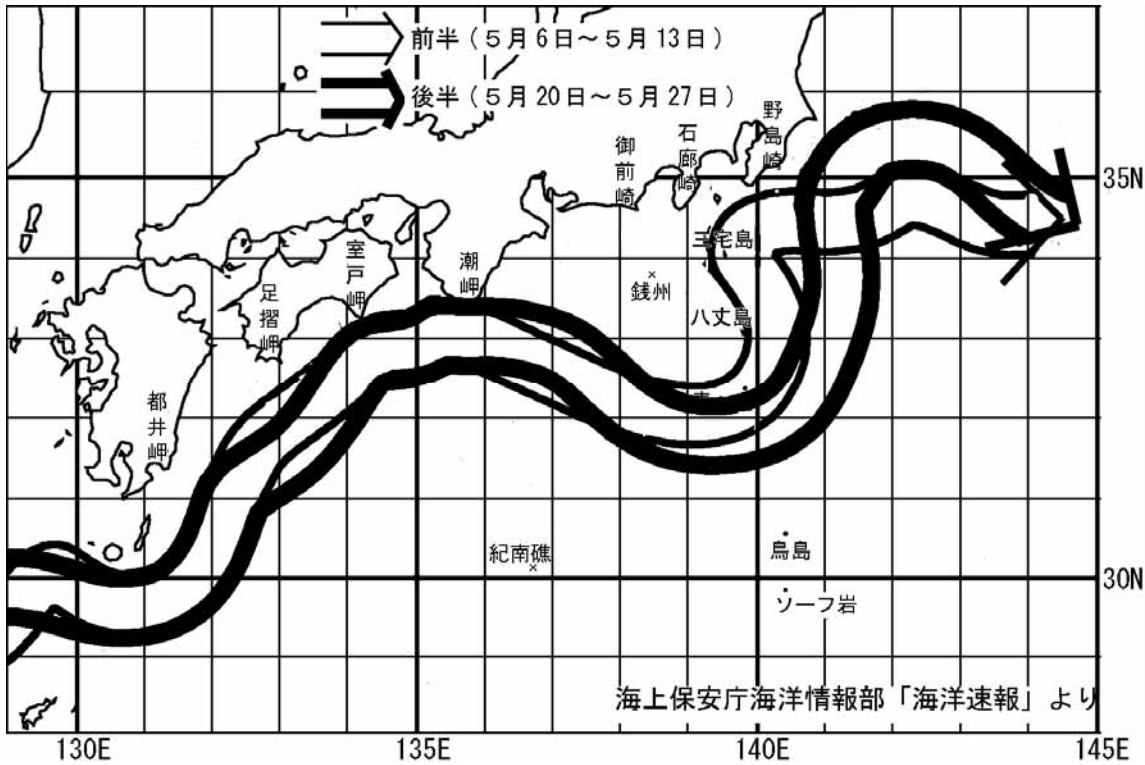


漁海況月報

平成20年5月1日

No. 5 ~5月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産技術研究所伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値() (下段は偏差)

| 期間 | 伊東 | 稲取 | 下田 | 雲見 | 沼津 | 焼津 | 地頭方 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 18.4 | 19.2 | 18.5 | 20.0 | 19.9 | 20.3 | 19.8 |
| | 1.4 | 2.6 | 1.6 | 2.2 | 1.7 | 2.8 | 2.6 |
| 中旬 | 17.5 | 18.6 | 18.4 | 19.7 | 19.2 | 19.1 | 18.4 |
| | -0.4 | 1.2 | 0.8 | 1.2 | 0.3 | 0.7 | 0.3 |
| 下旬 | 19.9 | 20.7 | 20.0 | 21.1 | 21.6 | 20.6 | 21.0 |
| | 1.0 | 2.4 | 1.6 | 1.7 | 2.0 | 1.4 | 2.0 |
| 月 | 18.7 | 19.5 | 19.1 | 20.3 | 20.3 | 20.0 | 19.8 |
| | 0.7 | 2.0 | 1.4 | 1.7 | 1.4 | 1.6 | 1.6 |

[黒潮流路]

月前半の黒潮は、九州東岸から潮岬にかけて接岸した後に33°N付近から東南東に流去した。その後、相模湾沖32°N付近まで離岸した後、青ヶ島付近を通り140°EからS字状に北上した。

月後半の黒潮は、九州東岸から足摺岬にかけて離岸した後、室戸岬から潮岬にかけて接岸し、33°N付近を東進した。その後、遠州灘沖から南東に流去し、青ヶ島の南側を通り141°E付近を北上した。

[県下沿岸域]

県下の定地水温は、相模湾では16~21台、駿河湾東部では17~22台、駿河湾西部では16~21台で経過した。

上旬は、駿河湾奥部に高温化がみられ、駿河湾東部、西部では高めからかなり高めで経過した。中旬は、相模湾、駿河湾に20台の暖水が流入したことで、各地とも平年並みから高めで経過した。下旬は暖水波及がより顕著になったことで、相模湾、駿河湾西部ではやや高めから高め、駿河湾東部では高めで経過した。

[竿釣近海カツオ]

5月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオの水揚量は257トで前年同期の155%であった。魚価は509円/kgで前年同期を上回った。

静岡県の近海では、上旬は31~35°N、137~141°E、中旬は33~35°N、138~140°E、下旬は33~35°N、137~142°Eで小、極小カツオ主体に漁獲した。

竿釣近海カツオ水揚量(県内主要5港)

| 期間 | 水揚量(ト) | 水揚隻数 | 水揚/隻(ト) | 平均単価(円/kg) |
|---------|--------|------|---------|------------|
| 20年5月上旬 | 114 | 14 | 8.1 | 391 |
| 中旬 | 96 | 30 | 3.2 | 682 |
| 下旬 | 47 | 12 | 3.9 | 440 |
| 20年5月計 | 257 | 56 | 4.6 | 509 |
| 19年5月計 | 166 | 31 | 5.3 | 413 |
| 18年5月計 | 331 | 43 | 7.7 | 487 |

[定置網]

伊豆半島東岸大型定置網8か統(伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は967トで、平成18年に次いで2番目*に多く漁獲され、操業がなかった伊豆山、赤石を除く1漁場当たり水揚量161.1トは前年83.1ト(7漁場)の194%、平年値(昭和57~平成19年)57.8トの279%であった。

魚種別水揚量は、マルソウダ277.9ト(A:前年同月比5,444%、B:平年同月比1,615%) さば類270.3ト(A:207%、B:228%) マアジ71.6ト(A:30%、B:39%) カタクチイワシ18.6ト(A:18%、B:56%) スルメイカ17.8ト(A:74%、B:126%)の順であった。

マルソウダは北川、川奈、富戸を中心に入網し、最も多く漁獲され*、尾叉長のモードは34cmにみられた。サバ類は北川、川奈を中心に入網し、ゴマサバが中心で、尾叉長のモードはゴマサバが27cmと30cm、マサバが27cmと38cmであった。マアジは川奈を中心に入網し、尾叉長のモードは8cm、19cm、25cmで、8cmモードのジンダが9.5

トンと最も多く漁獲され*、例年漁獲の主群となる1歳魚と考えられるモード19cmの群の漁獲が少なく、2歳魚と考えられるモード25cmの群が目立った。カタクチイワシは、赤沢、古網を中心に入網し、被鱗体長のモードは12cmであった。スルメイカは北川、富戸、古網を中心に入網し、外套背長のモードは20cmにみられた。

漁場別水揚量は、北川265トン(サバ類、マルソウダ、ワラサ中心)、川奈229トン(マルソウダ、マアジ、サバ類中心)、富戸100トン(マルソウダ、サバ類、スルメイカ中心)の順であった。

*：昭和57以降

[サバたもすくい棒受網]

小川港にはたもすくい、棒受網によって、マサバ53トン、ゴマサバ608トンが水揚げされた。たもすくいの漁場は利島、大室出しに、棒受網の漁場は三宅、中の瀬、高瀬、三本に形成された。マサバについては、たもすくいで尾叉長35~37cmモードの群、同25~26cmモードの群が漁獲対象となったが、たもすくい漁獲物中のマサバの割合は順次減少し下旬には1割程度となった。ゴマサバについては、たもすくい・棒受網ともに、尾叉長25~28cmにモードがみられる1歳魚(2007年級群)と思われる群を主体に同31cmモードの群も混獲された。1kg当たりの平均単価は、マサバで176円(前年同月128円)、ゴマサバで78円(前年同月72円)と比較的堅調であった。

小川港 サバ類(たもすくい、棒受網漁業)水揚量

| 期 間 | 水揚量 (トン) | 日数 | 延隻数 | 1隻当り (トン) | 漁 場 |
|----------|-------------|----|-----|--------------|----------------|
| 平成20年 上旬 | 340 | 4 | 10 | 34.0 | 利島、大室出し、三宅、三本 |
| 5月 中旬 | 168 | 4 | 10 | 16.8 | 大室出し、中の瀬、高瀬 |
| 下旬 | 153 | 4 | 9 | 17.0 | 大室出し、高瀬、三本 |
| 計 | 661 | 12 | 29 | 22.8 | - - - - - |
| 平成19年5月 | 697 | 14 | 40 | 17.4 | 利島、大室出し、三宅、中の瀬 |
| 平成18年5月 | 859 | 12 | 31 | 27.7 | 利島、大室出し、三宅 |

* 水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

5月は7日出漁し、水揚量は567トンと前年同月を下回った。漁場は富士川~蒲原沖を中心に、沼津沖~興津川沖にかけて広い範囲に形成され、水揚げされたサクラエビは、体長38mmにモードを持つ当歳エビが主体であった。

| 期 間 | 水揚量 (ト) | 日数 | 1日1か統当り (kg) | 漁 場 |
|------------|------------|----|-----------------|----------|
| 平成20年5月 上旬 | 136 | 2 | 平均 1,134 | 蒲原~由比沖 |
| 中旬 | 154 | 2 | 平均 1,280 | 沼津~興津川沖 |
| 下旬 | 277 | 3 | 平均 1,540 | 富士川~興津川沖 |
| 平成20年5月 計 | 567 | 7 | 平均 1,350 | - |
| 平成19年5月 計 | 721 | 10 | 平均 1,202 | 由比~沼津沖 |
| 平成18年5月 計 | 844 | 10 | 平均 1,406 | 由比~沼津沖 |

[シラス船曳網]

1日1か統当りの漁獲量は、駿河湾では788kg、遠州灘では967kgであった。主要6港平均では919kgであり、これは前年同期(793kg)の1.2倍と前年並み、平年同期(過去5か年平均:365kg)の2.5倍で平年を上回った。また、総水揚量は2,485.6トンで前年同期(2,400.4トン)とほぼ同じ、平年同期(977.5トン)の2.5倍と平年を上回った。平均単価は445円/kgと平年同期(688円/kg)を下回った。

シラス水揚量(主要6港)

| 漁 港 | 水揚量 (ト) | 延日 数 | 延統数 | 平均漁獲量(kg/ 統) | 平均単価(円/kg) |
|----------|------------|---------|-------|-----------------|------------|
| 新 居 | 244.5 | 18 | 231 | 1,058 | 343 |
| 舞 阪 | 953.5 | 18 | 883 | 1,080 | 409 |
| 福 田 | 562.0 | 19 | 509 | 1,104 | 448 |
| 御前崎 | 155.2 | 15 | 357 | 435 | 367 |
| 吉 田 | 389.5 | 17 | 425 | 916 | 490 |
| 静 岡 | 180.9 | 15 | 299 | 605 | 737 |
| 平成20年5月計 | 2,485.6 | | 2,704 | 919 | 445 |
| 平成19年5月計 | 2,400.4 | | 3,026 | 793 | 475 |
| 平成18年5月計 | 781.5 | | 2,390 | 327 | 769 |

[まき網]

小川港ではマイワシが835kgの水揚げで平年同期(4.4トン)を大きく下回った。沼津港ではマイワシが60.3トンの水揚げで平年同期(4.4トン)の13.7倍であった。カタクチイワシは94.4トンの水揚げで平年同期(21.7トン)の4.4倍であった。静岡港ではマイワシは水揚げがなく(平年同期3.8トン)、カタクチイワシが324.3トンの水揚げで平年同期(291.3トン)の1.1倍であった。伊東港ではマイワシの水揚げは7kgで平年同期(1.0トン)の1%であった。

注)平年同期:過去5か年(2003~2007年)平均

[調査船の動向]

| | | | |
|-------|---------------|-------------------|--------|
| 富 士 丸 | 5月9日 ~ 5月31日 | 第2次航海(カツオ・ビンナガ調査) | (18日間) |
| 駿 河 丸 | 5月7日 ~ 5月9日 | 地先定点観測 | (3日間) |
| | 5月16日 ~ 5月16日 | 深層水調査 | (1日間) |
| | 5月21日 ~ 5月21日 | マリンロボ3号機調査 | (1日間) |
| | 5月22日 ~ 5月23日 | 駿河湾内短期海況変動調査 | (2日間) |
| | 5月26日 ~ 5月27日 | サバ観測調査 | (2日間) |
| | 5月28日 ~ 5月28日 | シラス調査 | (1日間) |

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。携帯電話で海況情報をご覧いただけます。

